



平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年4月26日

上場会社名 ビーピー・カストロール株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5015 URL <http://www.bpcastrol.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小石 孝之  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 渡辺 克己 (TEL) 03(5719)7870  
 四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の業績 (平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	2,670	△1.8	595	△1.4	589	△1.9	330	0.3
23年12月期第1四半期	2,719	△4.1	604	△11.8	600	△13.2	329	△14.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	14.40	—
23年12月期第1四半期	14.37	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	11,237	8,426	75.0
23年12月期	11,999	8,334	69.5

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 8,426百万円 23年12月期 8,334百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	5.50	—	10.50	16.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	5.50	—	5.50	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の業績予想 (平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	6,172	1.9	1,187	△9.2	1,174	△9.5	681	△3.8	29.68
通 期	13,600	0.9	2,546	△11.6	2,522	△12.1	1,463	△8.6	63.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

- (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期1Q	22,975,189株	23年12月期	22,975,189株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	17,007株	23年12月期	16,934株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期1Q	22,958,219株	23年12月期1Q	22,958,255株

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	P. 2
(1) 経営成績に関する定性的情報.....	P. 2
(2) 財政状態に関する定性的情報.....	P. 2
(3) 業績予想に関する定性的情報.....	P. 2
2. サマリー情報（その他）に関する事項.....	P. 3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	P. 3
(2) 追加情報.....	P. 3
3. 四半期財務諸表.....	P. 4
(1) 四半期貸借対照表.....	P. 4
(2) 四半期損益計算書.....	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	P. 7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	P. 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、前年同四半期に発生した東日本大震災の影響からの持ち直しが見られたものの、欧州における債務危機、財政不安等を背景として継続した歴史的水準の円高や海外経済の減速により輸出は停滞し、引き続き厳しい状況で推移いたしました。第1四半期会計期間末に向けて若干の円高修正等を好感し、日経平均株価が震災後の高値を更新する場面も見られましたが、欧州債務危機等による先行きの不透明感が依然として続いております。

自動車業界におきましては、自動車登録台数は、継続実施されているエコカー減税に加えて、新たな追加支援策として始まったエコカー補助金による環境対応車への買い替え支援策も背景に、ハイブリッド車や小型低燃費車が消費者に支持され7ヶ月連続で前年を上回りましたが、全体の底上げまでには至っておりません。

また、ガソリン価格の高止まりの影響により、消費者の節約志向も継続しております。

このような市場環境の下、自動車用潤滑油の販売面では、消費者のニーズである環境配慮型の低粘度・省燃費プレミアムオイルの販売に焦点を当て、カーショップ並びにカーディーラー等での拡販を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間における売上高は2,670百万円、営業利益は595百万円、経常利益は589百万円、四半期純利益は330百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する定性的情報

## (流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、10,757百万円（前事業年度末は11,531百万円）となり、773百万円減少いたしました。これは、主に受取手形及び売掛金（663百万円の減少）、商品及び製品（171百万円の増加）及び貸付金（363百万円の減少）によるものです。（なお、貸付金の内容は、BPグループのインハウス・バンクを運営しているビーピー・インターナショナル・リミテッドに対するものであります。）

## (固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、480百万円（前事業年度末は467百万円）となり、12百万円増加いたしました。これは、主に投資その他の資産（8百万円の増加）によるものです。

## (流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、2,782百万円（前事業年度末は3,602百万円）となり、819百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金（144百万円の減少）、未払金（141百万円の減少）、未払費用（119百万円の減少）、未払法人税等（358百万円の減少）及び賞与引当金（117百万円の減少）によるものです。

## (固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、28百万円（前事業年度末は62百万円）となり、33百万円減少いたしました。これは主に退職給付引当金（36百万円の減少）によるものです。

## (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、8,426百万円（前事業年度末は8,334百万円）となり、92百万円増加いたしました。これは、主に利益剰余金が四半期純利益により330百万円増加し、剰余金の配当により241百万円減少したことによるものです。

## (3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の業績予想につきましては、平成24年2月3日公表の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(2) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	105,020	101,935
受取手形及び売掛金	2,705,350	2,041,822
商品及び製品	468,769	640,026
原材料及び貯蔵品	34,124	49,334
前払費用	29,506	42,080
繰延税金資産	308,610	308,610
短期貸付金	7,422,444	7,058,937
未収入金	447,248	503,861
その他	10,091	10,835
流動資産合計	11,531,167	10,757,444
固定資産		
有形固定資産	297,826	300,915
無形固定資産	7,405	8,448
投資その他の資産	162,686	170,906
固定資産合計	467,918	480,270
資産合計	11,999,086	11,237,714
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,292,545	1,147,836
未払金	819,263	677,997
未払費用	658,508	539,085
未払法人税等	626,471	267,728
預り金	16,314	72,850
賞与引当金	168,767	51,462
その他	20,646	25,720
流動負債合計	3,602,517	2,782,680
固定負債		
退職給付引当金	36,355	—
受入保証金	25,988	28,490
固定負債合計	62,344	28,490
負債合計	3,664,862	2,811,170

（単位：千円）

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,350	1,491,350
資本剰余金	1,749,600	1,749,600
利益剰余金	5,096,760	5,186,500
自己株式	△6,451	△6,476
株主資本合計	8,331,259	8,420,974
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,965	5,568
評価・換算差額等合計	2,965	5,568
純資産合計	8,334,224	8,426,543
負債純資産合計	11,999,086	11,237,714

(2) 四半期損益計算書  
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	2,719,244	2,670,319
売上原価	1,270,263	1,293,512
売上総利益	1,448,980	1,376,806
販売費及び一般管理費	844,362	780,841
営業利益	604,617	595,965
営業外収益		
受取利息	3,075	5,318
受取賃貸料	3,862	3,862
受取手数料	2,813	3,389
受取補償金	726	865
その他	1,119	740
営業外収益合計	11,596	14,177
営業外費用		
売上割引	12,183	15,305
為替差損	3,063	5,326
営業外費用合計	15,246	20,632
経常利益	600,967	589,510
特別利益		
貸倒引当金戻入額	27	—
特別利益合計	27	—
特別損失		
固定資産除却損	213	72
特別退職金	5,081	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	16,484	—
特別損失合計	21,779	72
税引前四半期純利益	579,216	589,437
法人税等	249,254	258,635
四半期純利益	329,961	330,801

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。